建築士法の抜本改正の提言に関する緊急アンケート調査(2006)

調査結果報告書(抜粋)

業務報酬基準・工事監理小委員会提出用抜粋版

社団法人 日本建築士事務所協会連合会

. 調査方法等について

1.調査年月日

・平成18年5月8日~5月31日(追加アンケートを含む)

2.調查方法/回答数

- ・当会のPCサーバーに全国の建築士事務所を対象にした「アンケート設問回答フォーム」を設定した。
- ・回答者は、この「アンケート設問回答フォーム」にアクセスし、回答を画面上で入力後「回答ボタン」をクリックすることで回答データが当会PCへ送信され、自動集計されるシステムで実施した。
- ・回答数 = 1,343 件 (但し、設問内容が該当しないなどの理由で、未回答の項目がある回答者を含む)

3.調査項目/設問について

- (1) 回答事務所の基本属性について
 - ・ 回答事務所の11項目の基本属性について調査した。
- (2)【調査項目1】 開設者及び管理建築士について ・・・・・・・・・・・(設問1)~(設問8)
- (3)【調査項目2】 設計及び工事監理業務(民間工事)の契約について ……(設問9)~(設問11)
- (5)【調査項目4】 業務成果物の保管について・・・・・・・・・・・・・・・・・(設問13)
- (6) 【調査項目5】 工事監理業務について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(設問14)~(設問17)
- (7)【調査項目6】 業務報酬及び報酬基準について(民間工事)・・・・・・・・・(設問18)~(設問23)
 - 及び追加アンケートによる(補設問23-1)
- (8) [調査項目7] 業務報酬及び報酬基準について(公共工事)・・・・・・・・・・・・(設問24)~(設問27)
 - 及び追加アンケートによる(補設問27-1)

印 = 関連する調査結果データを抜粋して本紙に記載した項目。

調査結果のデータ (抜粋)

(6)【調査項目5】工事監理業務について

(この調査項目は、民間工事の監理に限定してお答え〈ださい) 設問・14 契約時点で、建築主に対して「工事監理の内容」及び「工事監理の方法」を明確にしていますか?(ケースパイケースの場合は比較的多いケースを選択して〈ださい。)

順位	項目	数	割合
1	1.契約時に明確にしている	613	49.1 %
2	3 . 明確にはしない	349	28.0 %
3	2 . 契約時には明確にしていないが工事監理着手時に明確にしている	283	22.7 %
4	4 . 未回答等	3	0.2 %
	合 計	1,248	

設問・15 下記うち、「工事監理の内容及び方法」として交付する文書(士法24条の5)に記載してい る項目をお答えください。(ケースパイケースの場合は比較的多いケースを選択してください)

1.人員配置(体制表など)

順位	項目	数	割合
1	2.記載していない	757	60.7 %
2	1 . 記載している	468	37.5 %
3	3 . 未回答等	23	1.8 %
	合 計	1,248	

2.監理業務項目(業務概要の大項目程度)

順位	項目	数	割合
1	1.記載している	813	65.2 %
2	2.記載していない	411	32.9 %
3	3 . 未回答等	24	11.9 %
	合 計	1,248	

3·工事確認項目(工程内検査計画)

順位	項目	数	割合
1	1.記載している	729	58.4 %
2	2.記載していない	493	39.5 %
3	3 . 未回答等	26	12.1 %
	合 計	1,248	

4·現場出場回数

順位	項目	数	割合
1	2 . 記載していない	748	59.9 %
2	1.記載している	477	38.2 %
3	3 . 未回答等	23	1.9 %
	合 計	1,248	

設問・16 工事監理報告書の根拠データとなる下記の工事監理記録は作成していますか?

1·工事監理日誌

順位	項目	数	割合
1	1.作成している	822	65.9 %
2	2.作成していない	422	33.8 %
3	3 . 未回答等	4	0.3 %
	合 計	1,248	

2·打合記録·定例会議議事録

順位	項目	数	割合
1	1.作成している	1,139	91.3 %
2	2.作成していない	109	8.7 %
	合 計	1,248	

3 · 工程内検査記録

順位	項目	数	割合
1	1.作成している	1,010	80.9 %
2	2.作成していない	225	18.0 %
3	3 . 未回答等	13	1.1 %
	合 計	1,248	

4·中間検査記録

順位	項目	数	割合
1	1.作成している	995	79.7 %
2	2.作成していない	236	18.9 %
3	3 . 未回答等	17	1.4 %
	合 計	1,248	

5.竣工検査記録

順位	項目	数	割合
1	1.作成している	1,112	89.1 %
2	2.作成していない	126	10.1 %
3	3 . 未回答等	10	0.8 %
	合 計	1,248	

設問・17 工事監理報告書を提出していますか?

順位	項目	数	割合
1	1.建築主に提出している	696	55.8 %
2	2 . 建築主には提出していないが竣工検査願に添付して提出している	367	29.4 %
3	3.建築主・建築主事ともに提出している	145	11.6 %
4	4 . 未回答等	40	3.2 %
	合 計	1,248	

(8) 【調査項目7】業務報酬及び報酬基準について(公共工事)

設問・24 契約金額決定の過程で、現行の告示1206号が役立っていると思いますか?

順位	項目	数	割合
1	2 . 少しは役立っている	485	49.1 %
2	3.役立っていない 又は 全く役立っていない	345	34.9 %
3	1.おおいに役立っている 又は 役立っている	158	16.0 %
	合 計	988	

設問・25 契約金額は、告示1206号略算式による見積金額に対して、概ね何%位で契約することが 多いと感じていますか?

順位	項目	数	割合
1	2.80~66%程度	373	37.7 %
2	3 . 6 5 ~ 5 0 %程度	274	27.7 %
3	4.49%以下	222	22.5 %
4	1 . 1 0 0 ~ 8 1 %程度又は 1 0 0 %超	68	6.9 %
5	5 . 未回答等	51	■ 5.2 %
合 計		988	

設問·26 業務報酬額の多寡が、設計品質や完成建築物の品質に影響していると思いますか?

順位	項目	数	割合
1	3.あまり影響していない	306	31.0 %
2	2. どちらかというと影響している	281	28.4 %
3	1.影響している	259	26.2 %
4	4.影響していない	129	13.1 %
5	5 . 未回答等	13	1.3 %
合 計		988	

設問·27 告示 1 2 0 6 号(標準業務内容含む)の公共工事への適用面で、改善が必要であると思う点がありますか?

順位	項目	数	割合
1	1.改善が必要な点がある	611	61.8 %
2	3.わからない	217	22.0 %
3	2 . 現行のままでよい	151	15.3 %
4	4 . 未回答等	9	0.9 %
슴 計		988	

【補設問27-1】現行の告示1206号(標準業務内容含む)及びそれらの公共工事への運用面に関して改善が必要であると思うのはどの点ですか?(複数回答可、【補設問23-1】と重複する場合も再度回答してください)

注3 > 補設問27 - 1の回答は、追加アンケートとして実施したものです(有効回答数:350)

順位	項目	数	割合
1	1・標準業務内容の見直し	121	34.6 %
2	6・委託率、低減率の根拠の明確化	109	31.1 %
3	2・最新データ収集、データ回帰分析による新たな「略算式」の設定	64	18.3 %
4	4・略算式による標準人日数の分野別(統括・意匠、構造、電気、機械)業務比率の設定	51	14.6 %
5	9・その他	32	9.1 %
6	3・積み上げ方式の簡素化	26	■7.4 %
7	5・一般管理費(諸経費) 技術経費の内訳及び経費率の 見直し	24	6.9 %
8	8・標準人日数に対応する基準技術者の人件費単価の適正 化	18	5.1 %
9	7・標準業務と追加業務の厳格運用	12	3.4 %
合 計		(457) 350	